

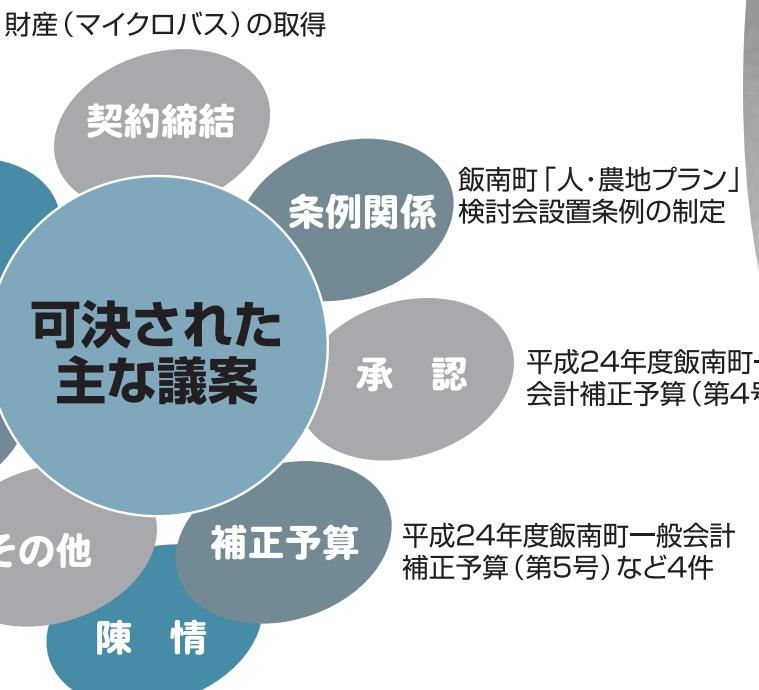
12月定例会終わる

平成24年

12月定例会は、12月11日から12月21日までの11日間の日程で開きました。

来年度から都市間交通バスの路線変更により、本町から松江・出雲方面へのバス便確保が必要となつた。このため、雲南省吉田町の道の駅まで飯南町の生活路線バスを走らせる。市が経費の一部を負担することを条件に、雲南省内に13カ所の停留所が設けられる。本定例会最終日の12月21日には山崎町長から次の町長選挙に出馬する決意が表明された。

なお、石原議員が一身上の都合として議長に辞表を提出、議会がこれに同意し受理された。



「大注連縄工芸館(仮称)」の新設整備を求める要望など2件

平成24年度 一般会計補正予算は
町道井戸谷長藤線・頓原長谷線整備事業、道路維持修繕など

1億0756万円増額

各会計	補正予算額	予算総額
一般会計	1億0756万円	74億5961万円
特別会計		
簡易水道事業	300万円	2億3429万円
下水道事業	370万円	4億3455万円
病院事業会計	451万円	10億6741万円

陳情

介護職員待遇改善加算の継続、拡充を求める陳情

(陳情者) 松江市大正町442-16

島根県医療労働組合連合会

執行委員長 佐野みどり

(審査委員会) 総務厚生常任委員会

(審査結果) 繼続審査

安全・安心の医療・介護実現のための看護師等の夜勤改善・大幅増員を求める陳情

(陳情者) 松江市大正町442-16

島根県医療労働組合連合会

執行委員長 佐野みどり

(審査委員会) 総務厚生常任委員会

(審査結果) 繼続審査

県に乳幼児等医療費助成制度拡大の意見書提出を求める陳情

(陳情者) 松江市浜乃木四丁目4番1号

島根県保健医協会

会長 吉岡繁治

(審査委員会) 総務厚生常任委員会

(審査結果) 繼続審査

下赤名地域の地域振興拠点施設整備に対する要望

(陳情者) 飯南町下赤名236番地

下赤名自治振興協議会

会長 田原俊雄

(審査委員会) 総務厚生常任委員会

(審査結果) 繼続審査

「大注連縄工芸館(仮称)」の新設整備を求める要望

(陳情者) 飯南町花栗389

飯南町しじめ縄クラブ

(審査委員会) 教育経済常任委員会

代表 星野敏幸

(審査結果) 採択

町道塩谷向線及び町道花の谷線の改修・拡幅を求める陳情

(陳情者) 飯南町塩谷37-12

下赤名自治振興協議会

会長 田原俊雄

(審査委員会) 総務厚生常任委員会

(審査結果) 繼続審査

※採択された陳情は、本会議で意見書を

決議し、関係機関へ送付しました。

新年のご挨拶



飯南町議會議長
那須穂士輝

新年あけましておめでとうございます。
町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい
新春をお迎えのことと心からお慶び申し上
げます。

依然として続く景気の低迷の中、最小限
の投資で最大の効果が得られるよう、何が
必要で何を最優先にすべきかを見極める視
点が求められております。

議会改革については、次回選挙より議員
定数を二名減、全員協議会への傍聴を可能
としました。さらなる議会改革に努力する
ことをお誓い申し上げます。

町民の皆様にとりまして、この一年が実
り多い年でありますように併せてご健康と
ご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご
あいさつといたします。



- ①米の需要調整について
- ②サブロ島根債権について
- ③構造改革特区認定について(ドブロク特区)
- ④アンテナショップ推進事業について(三次市内)
- ⑤朽木橋設計変更について
- ⑥頓原肥育センター放射線セシウム汚染堆肥の処理について

意見書
県の乳幼児等医療費助成制度拡大を求める意見書

子どもの頃の疾病をきちんと治癒させておくか否かが、成長後の健康状態を大きく左右する。島根県の制度として、すべての子どもが家庭の経済状況にかわらず、必要十分な医療を受けることができるることを目指し、県の乳幼児等医療費助成制度の対象を中学卒業まで拡大されるよう要望する。